

皆さん、ここからは「LINE」について学んでいきます。

LINEは、今や日本で最も多く使われているコミュニケーションアプリのひとつです。

家族や友人といつでもどこでも、無料でメッセージや通話ができるのが特徴です。

電話料金がかからないため、特に遠方に住むご家族と頻繁に連絡を取りたい方にはとても便利です。

文字でのメッセージはもちろん、写真や動画も簡単に送れるので「今日のご 飯の写真を送るね」「孫の運動会の様子を見せて!」といった使い方ができ ます。

また、スタンプを使うと、気持ちをイラストで表現できるので「ありがとう」「お疲れさま」といった想いがより伝わりやすくなります。

さらに、緊急時には通話アプリとしても活用でき、携帯会社の通信障害があってもWi-Fi環境さえあれば利用できます。

つまり、LINEを覚えておくと日常生活がより便利で安心になるのです。これから一緒に基本操作を学んでいきましょう。



まずはLINEをスマートフォンに入れるところから始めましょう。

それがLINEです。「入手」を押すとインストールが始まります。

アプリは「App Store」からインストールします。 なぜ必要かというと、LINEはあらかじめスマホに入っているわけではなく、 アプリとして追加することで使えるようになるからです。

では操作です。iPhoneの方は「App Store」という青いアイコンを探してください。開いたら、下にある検索ボタンを押します。 検索欄に「らいん」と入力すると、緑色の吹き出しアイコンが出てきます。

ダウンロードが終わると「開く」と表示が変わります。ここまでできたら LINEの準備が整いました。

インストール自体は数分で終わりますので、まずは全員ここまでやってみましょう。



Androidの方も同じようにアプリをインストールします。

Androidでは「Playストア」を使います。こちらも、なぜ必要かというとスマホごとにアプリを入れる方法が違うためです。

講師側も「フォト」や「Playストア」など統一されたアプリを案内すると理解がしやすくなります。

では手順です。「Playストア」を開き、画面上の検索欄を押してください。 ここに「らいん」と入力します。

候補に出てきたLINEを選び、「インストール」を押します。しばらくすると「開く」に表示が変わります。

これでLINEアプリがスマホに入りました。Androidは機種ごとに少し画面が 違いますが、基本の流れは同じです。

わからなくなったら講師が確認に回りますので安心してください。



アプリを入れたら、次は「利用登録」をして自分専用のLINEアカウントを作りましょう。

アカウントがあることで、家族や友人とつながれるようになります。これは 電話帳の「番号」にあたる存在で、登録しないとやり取りができません。

まず、LINEを開くと「新規登録」というボタンが出てきます。これを押してください。

次に、ご自身の電話番号を入力する画面になります。ここで普段使っているスマホの番号を入力しましょう。

間違えてしまうと認証ができませんので、ゆっくり確認しながら数字を入れることが大切です。入力ができたら、画面右側にある緑の矢印をタップします。

ここまでが最初のステップです。電話番号を登録することで「このスマホを使っているのは自分です」とLINEに知らせる仕組みになっています。では実際に、皆さんもご自分の番号を入力してみましょう。



電話番号を入力すると、次にLINEから「ショートメール」が届きます。 ここには数字の「認証番号」が書かれています。これは「本当にこの電話番 号を持っている人が操作しているか」を確認する大事なステップです。

ショートメールを開いて番号を確認し、再びLINEの画面に戻りましょう。

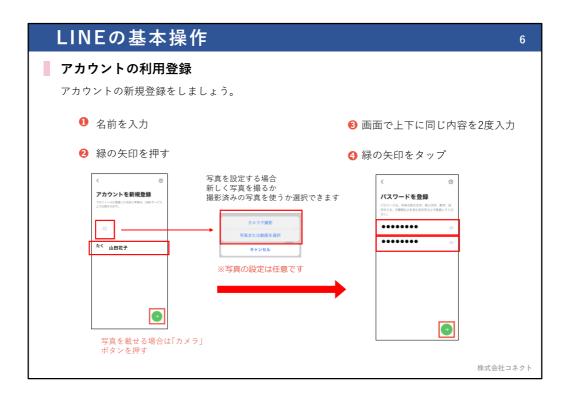
ここまでが、利用登録の二つ目のステップです。少し複雑ですが、一度体験 するとスムーズに進められるようになります。



認証番号を入力したら、次はいよいよ「アカウント」を新しく作ります。

アカウントとは、自分の名前や写真がついた名刺のようなもので、友だちとのやり取りに使われます。

画面に「アカウントを新規作成」というボタンが出ますので押しましょう。



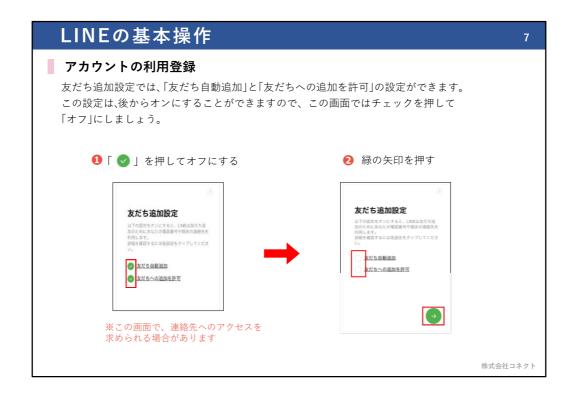
まず、画面に「名前を入力する欄」が出ますので、わかりやすい名前を入れましょう。

家族や友だちが見て誰だかわかるようにしておくと安心です。

次に、右下の緑の矢印を押します。すると、プロフィール写真を入れるかどうかを選ぶ画面が出ます。

写真は入れても入れなくても構いません。もし入れるなら「カメラで撮影」か「保存してある写真を選択」を押してください。

続いて「パスワード」を2回入力します。上下に同じものを入れ、最後にもう 一度緑の矢印を押してください。ここまでで、基本のアカウント登録が完了 です。



ここでは「友だち追加設定」を行います。

LINEには「自動で友だちを追加する」や「他の人が自分を友だちに追加できる」という機能がありますが、最初の設定ではこれをオフにしておきましょう。

なぜかというと、自分の連絡先を持っている人が自動的にLINE上でつながってしまい、意図しない相手まで登録されることがあるからです。 安心して使うためには、一度自分で確認してから友だちを追加するほうが良いのです。

操作方法は簡単です。画面に「友だち自動追加」「友だちへの追加を許可」 という2つの項目が表示されますので、それぞれのチェックマークを押してオ フにしてください。

すると、緑色のチェックが外れます。両方をオフにしたら、右下の緑の矢印 を押して次に進みます。

この設定は後からオンに切り替えることもできますので、今の時点で不安に 思う必要はありません。まずは安全第一でオフにして進めていきましょう。



次に出てくるのは「情報利用に関するお願い」という画面です。

これは年齢確認やサービス向上のために、LINEが利用者の情報を使ってよいかどうかを尋ねるものです。ここでの同意は「任意」ですので、必ずしも承認する必要はありません。

まず最初に「あとで」を押してください。続いて「同意する」というボタンが出てきますので、ここで「同意する」か「同意しないか」を自分で選びます。

最後に「OK」を押すと次の画面に進めます。

操作はシンプルですので、迷ったら「とりあえず同意しない」で進めても問題ありません。後から設定で変更することも可能です。



ここからは「友だちを追加する方法」について学びます。LINEでは、相手とつながるためにまず友だち登録を行う必要があります。その方法は大きく3つあります。

1つ目は「QRコード」を使う方法です。自分または相手のQRコードを読み取ることで、すぐに友だち追加ができます。

電話番号やメールアドレスを入力する必要がなく、一番手軽で確実な方法で す。特に相手と対面しているときに便利です。

2つ目は「SMSやメールを利用する方法」です。LINE以外の連絡手段で招待用のURLを送り、相手がそれを開いて承認することで友だち追加ができます。 遠方にいる人とLINEを交換するときなどに役立ちます。

3つ目は「電話番号やLINE IDを検索する方法」です。

ただしこれは、相手もLINEで年齢確認を済ませていて、なおかつ検索を許可している必要があります。

そのため、利用できる場面は限られています。

状況に応じて使いやすい方法を選びましょう。普段はQRコードが最もわかり やすく、安全に利用できます。



友達追加方法を説明する前に【友だち自動追加について】説明します。

【友だち自動追加】はアドレス帳に登録されている電話番号の情報をもとに 友だちを自動でLINEに追加する機能です。

わざわざ登録作業をしなくてよいので便利ですが、意図せず(アドレス帳に登録されている)親しくない人や仕事関係の人まで友だち追加してしまうこともあるのでオフにしておくのがオススメです。

皆さんの設定がどうなっているかこの機会に確認してみましょう! それでは、実際に操作しますので、自分のLINEを開けてみましょう。 (①~②を説明)

【講師向けコメント】

講師の皆様は、LINEにおける「友だち」とは、連絡帳に連絡先が登録されている人のイメージに近いとご説明ください。



実際のLINEの使い方のご説明をいたします。

先ほども少しご説明しましたが

LINEでやり取りをするためには「友だち」登録をする必要があります。

「友だち」の登録方法はいくつかありますが、まず一番簡単なQRコードを使った友だちの追加方法をご説明します。

「友だち」登録する人のスマートフォンの画面のQRコードを読み取る必要があるので対面した同じ場所にいる必要があります。

(①~④) の説明

実践のQRコードを読み取って実際に追加してみましょう!



次は、自分のQRコードを表示して相手に読み取ってもらう方法です。 この方法を覚えておくと、電話番号や名前を入力しなくても、一瞬で友だち 追加ができます。特に講座やイベントなど、人が集まる場面で便利です。ま ず、LINEを開きましょう。画面右上にある「人型のマーク」を押します。こ れが友だち追加のメニューです。次に「QRコード」という項目をタップして ください。

するとQRコードの読み取り画面が表示されますが、ここでは自分のコードを 出したいので「マイQRコード」を押します。

そうすると、自分専用のQRコードが画面に表示されます。このコードを相手のスマホで読み取ってもらえば、相手が自分を友だちに追加できる仕組みです。

もし「カメラや写真へのアクセスを許可してください」と表示が出た場合は、「許可する」を選んで進めてください。このQRコードを表示する方法を覚えておけば、LINE交換がとてもスムーズになります。実際にここでご自身のQRコードを出して、隣の方に読み取ってもらいましょう。



次に既に登録している連絡先を使って「友だち登録」を行う方法をご説明します。

直接QRコードの読み取りをしなくても登録ができるので、離れた人と直接会わずに「友だち」登録ができます。

(①~⑤の説明)

招待を送ったとして友達登録が完了したわけではなく、スマートフォンには まだ相手の方が登録されていません。

相手が承認するとホーム画面に、「知り合いかも?」というリストの中に前のページの相手の名前が表示されますので、

そこから登録することで、登録が完了するというながれになりますので覚えておきましょう!

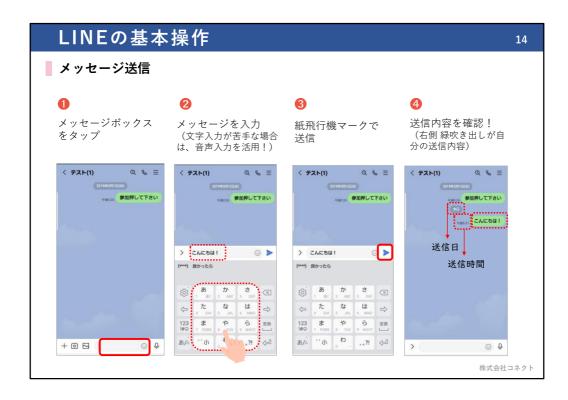
それでは、次に操作をするために、戻るボタンか左上の左向き矢印マークを タップしていき、

①の画面まで戻ってください。

【講師向けコメント】

講師の皆様は、ここで紹介している方法は、近くにいてQRコードの読み取りができない場合の手順ではありますが、

もちろん近くにいる人とも同じ方法で招待することが可能である点、ご説明ください。



それではいよいよトークを開始しましょう。

トークとは、相手と文章で簡単にやり取りできる機能です。

先ほど実践で登録した友達のトーク画面を開きます。

今からテキストにない部分を説明しますので、ご自身のスマホで操作してください。

まず画面下部に「ホーム」「トーク」「VOOM」「ニュース」等が表示されている画面になっていますか?

その画面下部の「ホーム」を押します。

画面真ん中あたりの「友達」を押します。その中に先ほど練習で追加した「山田太郎(練習用)」を探して選んでください。

そして「トーク」を押すと、テキスト①の画面の状態になります。

ここまでまだできていない人はいらっしゃいますか?

アシスタントがサポートしますので、お声掛けください。

皆さん準備ができたと思うので、メッセージ送信のやり方をご案内します。 ①~④説明



次は、LINEならではの楽しい機能「スタンプの送信」をやってみましょう。

スタンプは文字だけでは伝えにくい気持ちを、イラストで簡単に表現できる 便利な機能です。

「ありがとう」「お疲れさま」「OK!」など、短い言葉の代わりにスタンプを送ることで、会話がより柔らかく、親しみやすいものになります。

操作の流れを説明します。まず、画面下の入力欄の横にあるスマイルマークをタップしてください。

すると、いろいろなスタンプが並んだ画面が開きます。好きなスタンプを選んで押すと、上部にプレビューが表示されます。

次に、プレビューの右横にある「紙飛行機マーク」をタップします。これでスタンプが送信され、トーク画面の右側にスタンプが表示されれば成功です。スタンプは感情を伝えるのにぴったりなので、文字を打つのが大変なときにも役立ちます。では、ここで実際に「こんにちは」や「ありがとう」の気持ちを込めて、好きなスタンプをひとつ送ってみましょう。



次は、LINEで「画像を送る方法」を学びましょう。

写真を送る機能は、日常でとてもよく使います。たとえば「今日のご飯はこれだよ」と送ったり、「孫の写真を見せたい」と共有したり、

また旅行先の様子をリアルタイムで伝えることもできます。文章だけでは伝わりにくい情報を、画像で送ると一目でわかりますね。

操作方法は簡単です。まず、画像を送りたい相手のトーク画面を開きます。 次に、画面下にある四角い「写真マーク」をタップしてください。 スマホの中に保存されている写真の一覧が表示されます。

その中から送りたい写真を選びましょう。選んだら、右側に出てくる「紙飛 行機マーク」を押します。

すると、その写真が相手のトーク画面に送られます。送信後、自分の画面の 右側に写真が表示されれば成功です。

ポイントは、選んだ写真を送る前にもう一度確認すること。誤って別の写真を送ってしまうと取り消すのが面倒なので、しっかりチェックしてから送信しましょう。

それでは、皆さんも実際に写真を1枚選んで、送信してみてください。



次は「画像の保存方法」です。LINEで送られてきた写真や動画は、そのままにしておくと一定期間で見られなくなってしまうことがあります。 特に大切な写真は必ずスマホに保存しておきましょう。

操作の流れを説明します。まず、相手から送られてきた写真をタップして大きく表示します。

次に、画面の右下にある「下向き矢印のマーク(ダウンロード)」を押してください。すると、「保存しました」と表示が出ます。これで保存が完了です。

保存された写真は、スマホの「写真」アプリや「アルバム」アプリから確認できます。つまり、LINEを開かなくても、カメラで撮った写真と同じように見られるようになるということです。

ここでのポイントは、「欲しい写真は必ず早めに保存すること」です。保存期間を過ぎてしまうと、もうダウンロードできなくなります。「あとで保存しよう」と思っていると、気づいた時には消えてしまっていることもあります。

それでは皆さんも実際に、送られてきた写真を1枚選んで保存してみましょう。



次に「送信取消」の機能についてご紹介します。

この機能は自分の送ったメッセージに対して、「間違えた内容を送信してしまった」「送る相手を間違えてしまった」というような場合に、メッセージを取り消すことができる機能です。

注意点としては3つあります。

- 1) 24時間以内の自分が送信したメッセージしか消せないこと(相手のメッセージや24時間前は送信取消ができません)
- 2) 取り消した内容は復活できません(大切な内容まで消してしまわないよう注意しましょう)
- 3)送信した事実は相手に伝わります(送信取消後は「メッセージの送信を 取消ました。」と表示されます。繰り返し何度も行うと相手にとってはあま りいい気分にならない場合もあるため気を付けましょう)

操作方法を説明します。

①~④説明

LINEの基本操作

19

SNSを使う際の注意点

SNSとは、ソーシャル・ネットワーキング・サービスの略で、 人と交流をはかるためのインターネット上のサービスです。 今回ご紹介したLINE以外にもX(旧Twitter)やFacebookなど様々な サービスがあります。

SNSは上手く活用すれば、大変楽しく便利な一方で、 注意して使わないと思わぬトラブルに巻き込まれることもあります。 情報が手軽に手に入る反面、情報の真偽が不明の場合も多いです。 また情報の発信も手軽なため、思わぬところから個人情報が流出する 可能性もあります。

SNSを使う際には以上の事柄を踏まえた上で、十分に注意して 楽しく利用しましょう。

株式会社コネクト

【講師原稿】

ここでは「SNSを使うときの注意点」についてお話しします。 SNSとは、インターネットを通じて人と交流するサービスのことです。LINE もSNSの一つですが、それ以外にもX(旧Twitter)やFacebookなど、たくさ んの種類があります。

SNSを上手に活用すれば、遠くにいる友人や家族とつながったり、趣味の仲間を見つけたりと、とても便利で楽しいツールです。ただし、一方で気を付けなければならないこともあります。例えば、誤った情報が広まってしまったり、真実かどうかわからない情報に惑わされることがあります。また、自分がうっかり個人情報を載せてしまい、思わぬトラブルになるケースも少なくありません。

大切なのは「発信する情報を一度立ち止まって考えること」です。たとえば 住所や電話番号、顔写真などは安易に公開しないようにしましょう。また、 「これは本当かな?」と疑う気持ちを持つことも大事です。

SNSを安全に利用するためには、便利さだけに注目せず、常に一歩立ち止まって注意深く使うことが必要です。楽しく、安心して利用できるよう、今日の学びを意識してみてください。

※本内容に登場する企業名・アプリ名・画面表示は、スマートフォンの操作方法をわかりやすく紹介するための教育目的による例示です。特定の企業・サービスを推奨・宣伝するものではありません。商標・ロゴは各社に帰属します。

株式会社コネクト